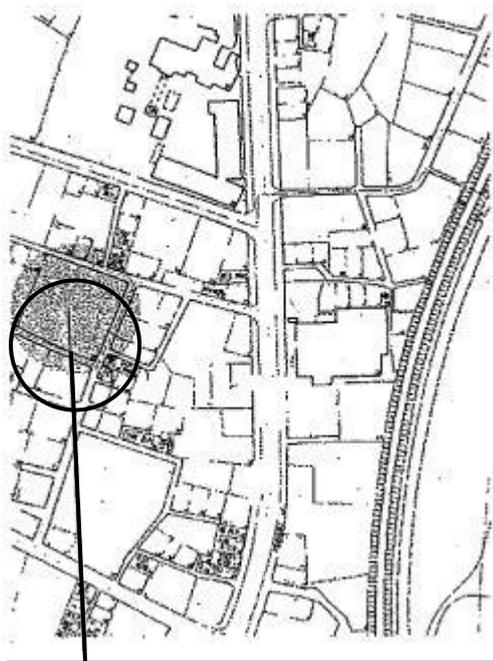


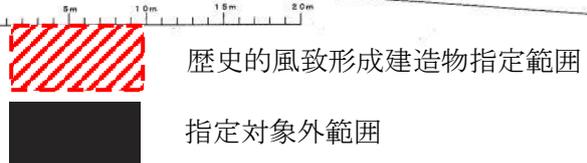
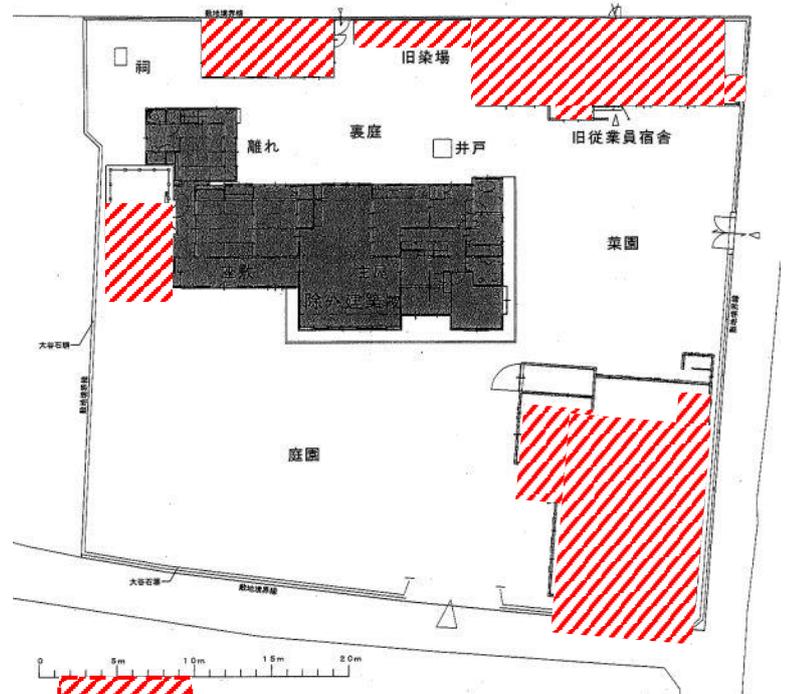
指定番号 17号 金子家住宅及び旧金子織物株式会社

所在地	東久方町 2-73-1、東久方町 2-90
建築年代	蔵：明治 20 年 倉庫／旧染場：昭和 14 年／昭和 27 年頃改修 旧鋸屋根工場：昭和 27 年 旧従業員宿舎：昭和前期／昭和 27 年移築
建築概要	蔵：土蔵造 2 階建、棧瓦葺 倉庫及び旧染場：木造平家建、棧瓦葺 旧鋸屋根工場：木造平家建、棧瓦葺 旧従業員宿舎：木造 2 階建、棧瓦葺
特徴等	蔵は主屋の西端に接続して建つ。外壁は漆喰塗で、東面の座敷側に出入口を開く。倉庫は漬物小屋や子供室に使い、旧染場は釜場で湯を沸かし、織物の糸染めを行っていた。 鋸屋根工場は敷地南東側に建つ、切妻三連の鋸屋根の工場建築で、北西の主屋側に切妻造の事務所を附属し、屋根は棧瓦葺となっている。 旧従業員宿舎は敷地北辺東寄りに建ち、西側に旧染場が接続し、背面壁は通りに面している。
備考	国登録有形文化財（平成 26 年 10 月 7 日）

配置図



金子家住宅及び旧金子織物株式会社





旧鋸屋根工場（外観）



従業員宿舎（外観）



蔵（外観）



倉庫及び旧染場（外観）